

## 国際自然保護連合日本委員会 2010 年度事業報告

### 1. 管理業務

#### ①会議開催

- ・2010年4月22日 総会
- ・2010年11月30日 運営委員会
- ・2011年2月23日 運営委員会
- ・情報交換会の開催  
報告会、会員会合、意見交換会を計5回開催、別表参照。

#### ②問い合わせ対応

→IUCN 及び IUCN 日本委員会、COP10 に関するメディア等からの取材に対応。  
訪問学習等の対応は、今年度は無し。  
後援名義等の対応は、7 件。別表参照。

#### ③ホームページの運営

・ホームページの維持・更新により情報を提供する。  
→随時、更新。2010年9月からホームページの構成について再度検討開始。  
地球環境基金の予算も活用し、ニュースやイベントを更新しやすいシステムを導入予定。

#### ④親善大使の活動支援

・コンサートにおいて IUCN の情報提供や会員団体のブース出展及び IUCN 関連のレクチャーを行う。  
→2010年7月25日 河口湖 イルカ with Friends vol6  
2010年10月24日 名古屋 まあるい地球コンサート

#### ⑤会員の退会

・財団法人国立公園協会から、IUCN および日本委員会に対して退会届があった。50年以上の IUCN 会員としての歴史を持つ団体の退会であったことから、これまでの貢献に対する御礼の手がいを退会届の受理と同時に IUCN-J 会長名で行った。

### 2. 普及・広報事業

#### ①レッドリスト冊子（2010）の出版

・IUCN 及び IUCN 会員の活動を普及する IUCN Red List 2010 の発表にあわせ、レッドリスト解説冊子（2010 年度改訂版）を作成する。  
→レッドリスト 2010 が、2010年10月27日発表された。レッドリスト解説冊子（2010 年度改訂版）は、2011年2月25日納品、配布開始。

### 3. CBD-COP10 特別事業 1（経団連自然保護基金助成）

#### ①国際 NGO とのネットワークの構築

・生物多様性条約事務局や IUCN、CBD アライアンスなど、CBDCOP10 のホスト国の NGO として日常的に意思疎通を図るべき海外団体との連絡調整役（フォーカルポイント）を置き、恒常的な連絡体制を構築する。  
→2010年4月1日 プログラムオフィサー（石黒玲子）と契約更新。日本自然保護協会とは IUCNJ/COP10 スタッフに関するメモ（NACSJ と IUCNJ 間の確認事項）2009.05.27 を

## 取り交わす（参考資料）

### ②ポスト 2010 年目標実施のための体制作り事業

ポスト 2010 年目標の世界的実施に向け、①「国際生物多様性の 10 年」の提案や②2020 年に向けた多様な主体の参画をめざすイニシアティブ「カウントダウン（仮）」（IUCN 欧州事務所に事務局を置くイニシアティブ「カウントダウン 2010」の発展事業として準備されている）について、日本国内における同イニシアティブ展開にむけた体制等を検討する。

→2010 年 9 月 20～23 日 アメリカ・ニューヨーク国連総会に参加。国連生物多様性の 10 年の採択に向けた国際的動向について情報収集及び日本の NGO 声明を発表（道家、柏木）。

10 月 20 日 カウントダウン 2010 クロージングイベント共催。

### ③生物多様性アクティブユース育成事業

全国青年環境連盟（エコ・リーグ）との協働事業として、生物多様性アクティブユースリスト」の作成および育成、CBD-COP10 期間中/以後の海外/国内団体によるサイドイベント等における活動支援を行った。

→Project(4\_U)勉強会 主要テーマで 5 回、ボランティア説明会 2 回実施。44 名のユースがリストに登録。COP10 期間中は、会議場内外で大活躍した。今後も積極的な活動が期待できる。

### ④想いでつなごう！COP10 おりがみプロジェクト（5 月 22 日 ホームページ公開）

地球生きもの委員会認定プロジェクト、生物多様性条約事務局 IYB プロジェクト、COP10 支援実行委員会パートナーシップ事業

→おりがみプロジェクトサポーター養成ワークショップを東京、名古屋、関西で計 4 回実施し、各地で実施するプロジェクトサポーターとして 100 名を確保。COP10 を 1 つの核として大きなムーブメントに成長し、12 月末までに、92 のパートナー団体、23971 個ものおりがみと、延べ 22001 人名の参加と、想像していた以上の成果を上げた。詳細は、別紙 1 参照。

## 4. CBD-COP10 特別事業 2 （地球環境基金助成）

### ①CBD-COP10 主要議題の成果実現に向けた市民版行動計画立案事業

\*国際情報収集及び国内戦略会議：主要な CBD 関連会議に参加して情報を収集し、情報収集の成果分析を、IUCN 加盟団体を中心に行った。

→2010 年 5 月 6 日～30 日 ケニア・ナイロビでの SBSTTA14/WGRI3 に参加。CBD 事務局、CBD アライアンスとの打ち合わせ等を行ってきた（吉田、道家、石黒）。

2010 年 10 月 10 日～29 日 日本・名古屋での COP10/MOP5 に参加。（吉田、道家、石黒）。

\*展示・セミナー開催事業：COP10 期間中に IUCN と共同で、活動展示や COP10 主要議題に関する情報交換(セミナー)、戦略会議を COP10 に参加する国際団体と共に開催。

→生物多様性交流フェアに出展し、IUCN および加盟団体の活動に関するポスター展

示・書籍の紹介や COP10 おりがみプロジェクト、セミナースペースを確保した巨大  
展示ブースを企画・運営した。

その他、COP10 期間中の活動の詳細は、別紙 2 参照。

\*フォローアップワークショップの開催

昨年度から「ポスト 2010 年目標」を活動の軸に置き、IUCN-J メンバーからプロジェクトチ  
ームを結成し、COP10 前後にプロジェクト会合を 8 回開催し、市民版行動計画立案ワークシ  
ョップを実施。ワークショップ成果は、特設ホームページで公表する。

→2011 年 1 月 29, 30 日市民版行動計画立案ワークショップ開催。

現在、特設ホームページ準備中。

2010 年 4 月 22 日 準備会議 (IUCN-J 総会後)

6 月 17 日 SBSTTA 報告会 (報告: 道家) および第 1 回会合

8 月 12 日 IPBES 準備会合&ABS 報告会 (報告: 古田・名取) および第 2 回会合

11 月 17 日 第 3 回会合

11 月 24 日 第 4 回会合

11 月 30 日 運営委員会および第 5 回会合

12 月 6 日 第 6 回会合

2011 年 1 月 17 日 第 7 回会合

2 月 25 日 第 8 回会合

以上。